

きた DX^{※1} 推進方針をご覧いただく皆様へ

きた DX 推進方針とは、令和2年12月25日に国が策定した「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画^{※2}」に基づき、住民の利便性向上や業務効率化を目的にデジタル技術やデータを活用して、行政サービスを向上させる取り組みを明確にするため、北区の将来像と職員の取り組みを宣言するビジョン（方針）です。

今後、具体的な事業の計画については、本方針に基づいて、「（仮称）北区情報化基本計画 2024」として策定する予定です。

（用語説明）

DX：読み方（デジタル・トランスフォーメーション）

デジタルを活用して業務改善や業務改革を前提に業務を変革していくことです。デジタル化が目的ではなく、変革の手段としてデジタルを活用することとされています。

自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画

令和2年12月に国（総務省が）が自治体の取り組みとして行政サービスの質の向上、業務生産性の向上のためにデジタル技術を活用した業務変革を目的に支援策などをまとめた計画。令和4年9月2日に改定され、現在は「自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画【第2.0版】」として公表されています。